



才雄さんと花奈恵さん「カメラ祝言」。柘乙女と椿がモチーフの「寿せんべい」。

毅雄さんと有里さん「鹿鳴祝言」。水引の「オリジナルミニこも樽」はカサブランカ、「オリジナル水珠」は宝松と松竹梅モチーフ。



① 晃一さんと紗さん「白鳥路祝言」。しだれ桜が咲き誇る白鳥路にて。② 満さんと彩奈さん「華蝶祝言」。片町「銭屋」で親族だけの食事会をひらいた。③ 章良さんと真弓さん「白鷺祝言」。プランナーがお手引「きりぎりす」宇多野神社へと案内。④ 誠志胡さんと道代さん「大紫露露祝言」。兼六園の藤棚で。⑤ 拓也さんと知子さん「恵比寿祝言」。大きな杉の木がまっすぐ天に向かう神々しい杉木立の境内をゆっくりと歩む「参進の儀」。⑥ 哲也さんと千穂さん「小雪祝言」。かんざしと手毬ブーケはオリジナルデザインの「金澤つまみ紗衣句」。⑦ 正雄さんと千尋さん「bienvenue祝言」。かつらにべっ甲とつまみ紗衣句をコラボさせたかわり監風。⑧ 史さんと静さん「飛梅祝言」。十月亭」食事会ででもなしをした。

色直しイベントでは美装もキャスト。

実力派トップスタイリストと提携。美容室「GIGI」の塚田さんは、専門学校の講師も務める婚礼美装の第一人者だ。イベントとしてショウアップしたお色直し会場は、花嫁の鮮やかな変身に大喝采だった。




花嫁が好きなカーベラと蝶モチーフの「金澤つまみ紗衣句」の末広ブーケ。

花嫁衣装柄を描いた「おでかけ九谷」。祖母への感謝のプレゼントにした。

裕一郎さんと知江子さん「花菖蒲祝言」。衣装に合わせてデザインしたカラーの花モチーフの「金澤modern水引」のブーケとかんざし。

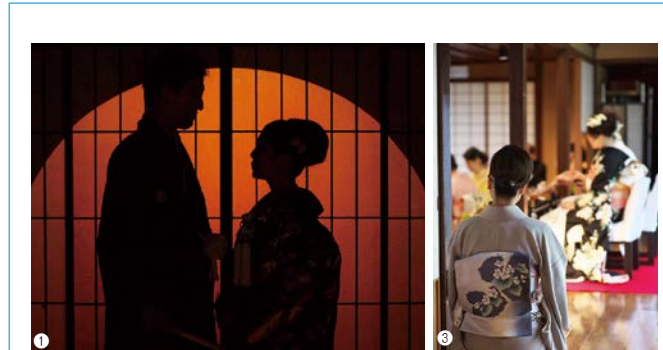
スペシャリストが一丸の最強チーム。

美容室「エルシェー」は、ディレクター・結髪師・メイク・着付師がタッグを組み花嫁の最高の美しさを引き出す。ヘアメイクアーティストTAKESIさんは、宮森隆行氏に師事しメイクアップスクールエスパースにてディプロマ取得。舞台メイクやチール撮影の経験がプライダルメイクにいかす。




了さんと優紀さん「結祝言 一期一会」

智さんと友美さん「里櫻祝言」




① 仁さんと和美さん「花枝祝言」。夜の茶屋街の情緒を感じさせる印象的なショット。ひがし茶屋街の昼の顔と夜の顔、二つの風情を堪能できる。雪のちらつく中でのロケーションフォトも金沢らしい。② プランナーも和心を大切に和装で司会進行をつとめる。「十月亭」とのコラボ企画「記念日プロデュース」も好評。愛する人やお世話になった人へ「おめでとう」や「ありがとう」の想いを込めて、素晴らしい料理とともに、金沢らしい演出で心にのこるひと時を。

「十月亭」での金沢町屋和婚は、二部式も人気。

二部式の披露宴も、「金澤syugen」が得意なプラン。例えば、一部は親族一同と格式ある食事会、二部は友人を集めた和やかな会にするなどアレンジは多彩。二部式にすることで一人ひとりのゲストを十分にもてなすこともできる。



① 達さんと夏代さん「七宝祝言」。兼六園のかきつばたが美しい。② 隼さんと愛子さん「藍寶石祝言」。オーストラリア在住の2人。シドニーの青い海を藍寶石で表現。③ 久慈さんと祐希さん「綾衣祝言」。打掛のお飾りをしつらえた生家で支度。④ 順也さんと鮎美さん「宝尽くし祝言」。自製の高島田にオリジナル水引かんざしと島田飾りが成興閣の庭によく似合う。⑤ いちさん&ゆきさん「富士見櫻祝言」。赤の裾巻に漆塗りボックリ下駄の舞妓さん風アレンジ。⑥ 慶輔さんと淳子さん「heart祝言」。道行く人にも祝福される「ひがし茶屋街花嫁道中」。

この街につたわる伝統の祝言を、現代的アレンジでよみがえらせる。

金澤syugen
カナザワシユゲン



金沢市泉野町2-22-6
サンルックスビル2F
☎076-214-4555
営/10:00~19:00
休/火曜、木曜 P/お礼
http://www.kanazawa-syugen.jp
http://www.kanazawa-syugen.jp/_wp/(ブログ)

— information —
ひがし茶屋街花嫁行列と町屋祝言 20名498,000円。
銭屋プロデュース十月亭懐石料理・フリードリンク・和婚プロデュース・花嫁行列プロデュース・和モダンコーディネート・アテンダー・全館貸切料を含む。

歴史をしのぶ街並みや、人々の暮らしに根付いた風習、また四季折々の花など、金沢にはかけがえのない魅力がある。この地ならではの良さを生かして、金沢ならではの美しい結婚式を創造するのが「金澤syugen」だ。婚礼にまつわる古事を現代風にアレンジし、自由な発想で表現。また、金沢の名所を舞台に叙情的な演出をするなど、ロケーションをいかした、美しく感動的なウエディングを実現する。テーマに沿った演出によって、二人だけの物語を表現。新郎新婦の婚礼衣装を描く金澤祝言「ほしや伝統工芸品をアレンジしたオリジナルの小物も豊富だ。彩り豊かなオリジナルの和菓子も評判。それらは斬新なサプライズに溢れているが、上品で感動的。それは市民の心に伝わる「祝いの形式」へ敬意を払い、そこに宿る人々の想いを理解した上で表現しているからだ。同社の提案する和モダン衣装コーディネートも個性的だ。清楚さと華やかさを兼ね備えた美装は「全澤のlove」ならではの。花嫁の個性に合わせてつくるオンリーワンのアイテムで輝かせてくれる。季節の花などを絡めた写真撮影は、生涯の宝物となる美しさだ。婚礼にふさわしい格調とサプライズに溢れた演出。同社ならきっと、参加者全員の心を温めるひと時を作り出ししてくれる。